

## 学術俯瞰講義「日本経済と労働市場」

宮本弘暁  
公共政策大学院

### イントロダクション

- 日本経済の現状
- 失われた 20 年
- 現在の課題

### デフレと労働市場

- デフレ脱却の鍵は？
- デフレがもたらすものは？
  - デフレ=お金の価値↑ ⇒ (国内) 消費・投資↓⇒総需要↓⇒価格↓・株安  
⇒ (国外) 円高⇒輸出不振⇒株安
- アベノミクスの評価 (円安・株高)
  - 金融緩和⇒お金の価値↓⇒ (国外) 円安⇒輸出↑⇒株高
- 鍵は「実質賃金」が上がること

### 労働市場の現状

- 賃金
  - 1997 年をピークに減少傾向
  - ベースは 1997 年以降フラット、ボーナスによる調整
  - 非正規雇用者の増加
- 雇用 (失業) 情勢
  - 失業率は低下傾向 (2015 年 8 月 3.3%)
  - 失業者数(225 万人)=名古屋市とほぼ同じ
  - ミスマッチが増加 (長期的問題)
- 短期的問題というより、むしろ構造問題
  - 構造変化 (1998 年)

### 労働市場問題の根本的原因

- 日本的雇用慣行の終焉
- 日本的雇用慣行とは？

- 終身雇用、年功賃金、企業内での熟練形成、企業別労働組合
- 専業主婦付き男性正社員がモデル
- 日本的雇用慣行の条件
  - 高い経済成長率
  - 豊富な若年人口

### 労働市場を取り巻く環境変化

- 経済成長の鈍化
- 人口構成の変化
- グローバル化
- 技術革新
- 時代遅れのシステム

### 労働市場が抱える問題

日本的雇用慣行は、若年、女性、高齢労働者、非正社員を「想定」していない

- 構造的な問題
  - 若年失業問題
  - 女性就業問題
  - 高齢者就業問題
  - 非正社員問題
  - 正社員問題（長時間労働、配置転換、出向）

### 対策：どうすればいいのか？

- 現状と目標
- 生産構造の改革による経済成長の促進
- 日本型雇用システムの改革
  - 企業依存から市場依存へ
  - 外部労働市場の整備、円滑な労働移動の実現
  - 適材適所、同一労働・同一賃金
  - 全ての労働者を対象とする包括的規程、中立的税制

### おわりに